

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分  
 【発行日】平成25年1月24日 (2013.1.24)

【公開番号】特開2011-136089(P2011-136089A)  
 【公開日】平成23年7月14日 (2011.7.14)  
 【年通号数】公開・登録公報2011-028  
 【出願番号】特願2009-298929(P2009-298929)  
 【国際特許分類】

A 6 1 F 13/15 (2006.01)

A 6 1 F 13/49 (2006.01)

A 6 1 F 13/496 (2006.01)

【F I】

A 4 1 B 13/02 A

A 4 1 B 13/02 U

【手続補正書】  
 【提出日】平成24年12月3日 (2012.12.3)  
 【手続補正 1】  
 【補正対象書類名】特許請求の範囲  
 【補正対象項目名】全文  
 【補正方法】変更  
 【補正の内容】  
 【特許請求の範囲】  
 【請求項 1】

縦方向及びそれに直交する横方向と、前ウエスト域と、後ウエスト域と、前記前後ウエスト域間に位置するクロッチ域と、前記前後ウエスト域を画成する環状の弾性ウエストパネルと、前記弾性ウエストパネルに取り付けられた、前記前後ウエスト域の一部および前記クロッチ域を画成するクロッチ本体とを含む使い捨て着用物品において、

前記クロッチ本体が、前記前ウエスト域に位置する前端部と、前記後ウエスト域に位置する後端部とを有し、

前記前後端部のうちの少なくともいずれか一方が、前記クロッチ本体の前記横方向における中央領域に非接合域を画成し、前記クロッチ域へ向かって開口して凹となる接合域を介して前記弾性ウエストパネルの外面に取り付けられており、

前記非接合域の画成された領域において、前記弾性ウエストパネルと前記クロッチ本体との間に排泄物収容部が形成されていることを特徴とする前記着用物品。

【請求項 2】

前記クロッチ本体が、前記クロッチ域の両側において前記縦方向に延びる一対のサイド弾性部を有し、前記クロッチ域の内面に前記縦方向に延びる吸液性構造体が配置されており、前記非接合域が、前記一対のサイド弾性部間における前記吸液性構造体の存在域に画成されている請求項 1 記載の着用物品。

【請求項 3】

前記弾性ウエストパネルにおける前記非接合域の画成された領域には、不透液性で透湿性のプラスチックシート又は繊維不織布シートから形成された防漏シートが配置されている請求項 1 または 2 記載の着用物品。